

第3回「国際海上輸出コンテナの安定的な輸送に  
必要な重量確定・情報伝達等のあり方に係る検討会」  
議事要旨

1. 日時

平成30年6月26日（火） 10:00～11:40

2. 場所

合同庁舎2号館地下1階 国土交通省第2会議室A・B

3. 出席者

<委員>

岡委員（座長）、渡部委員（副座長）、黒川委員、柏原委員（代理：武井氏）、豊福委員、  
小峰委員、富田委員、関野委員、飯田委員（代理：飯箸氏）、鈴鹿委員（順不同）

<国土交通省>

相川 総合政策局 国際物流課 物流渉外官

江原 港湾局 港湾経済課長

永井 海事局 外航課 専門官

重富 海事局 検査測度課長

臼井 海事局 検査測度課 危険物輸送対策室長

升井 海事局 検査測度課 危険物輸送対策室 課長補佐

川崎 海事局 検査測度課 危険物輸送対策室 係長

本田 海事局 検査測度課 危険物輸送対策室 係員

（検討会事務局：海事局検査測度課）

<オブザーバー>

松本氏 NACCSセンター株式会社

鬼頭氏 EDI 専門家

#### 4. 議事

議題1 前回の議事録の確認

議題2 検討の取りまとめ

#### 5. 議事概要

##### <議題1>

事務局より、前回の議事録について資料1に沿って説明が行われ、各委員の了承が得られた。

##### <議題2>

事務局より、これまでの検討会での検討内容の成果である取りまとめ案について資料2により説明が行われた。特にコンテナ総重量確定の品質確保に関する施策のうち、「手順書・規程類（ひな形）の充実」や「コンテナ総重量確定制度への取組状況の把握」について、複数の委員から意見があった。

このうち、「手順書・規程類（ひな形）の充実」に関しては、適切な品質確保を行っている事業者にも一律に適用するのは追加的負担になるのではないかという意見があり、事務局からは品質確保への意識が低い事業者へ改善を促すためのものである旨の説明を行うなどの議論が行われた。

審議の結果、議論を踏まえた必要な修正を取りまとめ案に反映したうえでパブリックコメントを実施し、最終取りまとめを行うこととなった。

#### [配付資料]

資料1 第2回「国際海上輸出コンテナの安定的な輸送に必要な重量確定・情報伝達等のあり方に係る検討会」議事録

資料2 国際海上輸出コンテナの安定的な輸送に必要な重量確定・情報伝達等のあり方 取りまとめ（案）

参考資料 世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画